

平成19年7月4日

少数台数のリコール届出の公表について（平成19年6月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成19年6月は下記のとおり8件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月1日	1892	車名：コマツ 型式：HV6000 通称名：HV6000-1	4	平成13年 9月12日～ 平成14年 2月15日
不具合の部位等	<p>1. 後2軸駆動の化学消防車において、後2軸のばねを固定するブラケットの強度が不足しているため、急旋回を行った場合、固定ブラケットが破損するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ばねが車枠から外れて車両が傾き、最悪の場合、舵取り性能が損なわれるおそれがある。</p> <p>2. 後2軸駆動の化学消防車において、前軸のショックアブソーバ固定用ブラケットの強度が不足しているため、悪路走行時に当該ブラケットが破損するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ショックアブソーバが車枠から外れて車両が傾き、最悪の場合、舵取り性能が損なわれるおそれがある。</p> <p>3. 後2軸駆動の化学消防車において、後前軸、後後軸のばねズレ止めの形状が不適切なため、急旋回を行った場合、ばねが当該ズレ止めから外れるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ばねが標準位置に戻らず車両が傾き、最悪の場合、舵取り性能が損なわれるおそれがある。</p> <p>4. 後2軸駆動の化学消防車において、車枠のアクスルストップの形状が不適切なため、緩衝時にアクスルがストッパーに当たった場合、車枠に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、車枠の堅ろう性が損なわれるおそれがある。</p>			

2. 届出者：フィアットオートジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
6月7日	外1408	車名：フィアット 型式：ABA-199141 通称名：グランドプント	68	平成18年 8月16日～ 平成18年 8月16日
不具合の部位等	<p>ステアリングシャフトとステアリングジョイントの組み付け工程が不適切なため、シャフトとジョイントの勘合部がかしめられていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると勘合部がゆるみ、異音が発生し、最悪の場合、シャフトが外れ、操舵不能となるおそれがある。</p>			

3. 届出者：KTM JAPAN 株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月7日	外1414	車名：KTM 型式：990ADVVA449 他 通称名：990ADVENTURE 他	55	平成18年 9月11日～ 平成19年 3月6日
不具合の部位等	<p>スイングアームに取り付けられているチェーンガイドの組付工程において、固定ネジにネジロック剤を塗布していないものがあるため、車両の振動等によりネジが緩むものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ネジが外れ、チェーンガイドが動いてドライブスプロケットとチェーンとの間に噛み込まれ、最悪の場合、後輪がロックして転倒するおそれがある。</p>			

4. 届出者：日産トレーディング株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月13日	外1409	車名：ルノー 型式：ABA-MK4MM 他 通称名：メガーヌ 他	77	平成18年 2月21日～ 平成18年 6月16日
不具合の部位等	エンジンコントロールユニットのプログラムが不適切なため、エアコンデショナーの冷媒圧力を適正に制御出来なくなり、コンプレッサーが回り続けることがある。そのため、そのまま使用を続けると、コンプレッサーに過大な負荷が掛かり、駆動ベルトが外れて補機類が作動しなくなり、最悪の場合、エンジンが停止する。			

5. 届出者：KTM JAPAN 株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月13日	外1415	車名：KTM 型式：690SML1S47 通称名：690SUPERMOTO	57	平成19年 2月 8日～ 平成19年 4月25日
不具合の部位等	後輪の制動装置において、ブレーキパッドの材質が不適切なため、制動時に異常な振動が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、後輪ホイールのスポーク部に亀裂が発生し、最悪の場合、ホイールが損傷し、走行不能となるおそれがある。			

6. 届出者：ゼネラルモーターズ・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
6月15日	外1419	車名：キャデラック 型式：GH-T265S 他 通称名：SRX	9	平成18年 8月31日～ 平成19年 2月20日
不具合の部位等	ブレーキパイプに取付不良のものがあるため、当該パイプとステアリングシャフトが干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ブレーキパイプに穴が空き制動液が漏れ、最悪の場合、制動不能に至るおそれがある。			

7. 届出者：日産ディーゼル工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月18日	1902	車名：ニッサンディーゼル 型式：FJ552LN	20	平成14年 2月18日～ 平成17年 3月28日
不具合の部位等	消防車（はしご車）の電気装置において、電源回路の配索が不適切なため、エアコンを使用した際にハーネスコネクタに容量を超える過大な電流が流れることがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該コネクタが溶損し、電源回路が導通不良となり、最悪の場合、スピードメーターが作動しなくなるとともに、ABSが機能しなくなるおそれがある。			

8. 届出者：三井物産オートモティブ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
6月29日	外1420	車名：ハマー 型式：不明 通称名：H2	81	平成18年 2月20日～ 平成19年 1月22日
不具合の部位等	車両後部に取り付けられている側方灯が赤色で点灯するため、保安基準に適合しない。			

【参考 平成19年6月のリコール届出総件数】

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	11件	9件	2件
輸入車	13件	7件	6件
計	24件	16件	8件

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室 中村・木内
電話 03-5253-8111(代表)(内線 42352・42354)